

経営発達支援事業評価シート【令和５年度版】

Ⅱ．地域経済の活性化に資する取組

評価Ａ：目標以上の実績、評価Ｂ：概ね目標に近い実績、評価Ｃ：概ね目標の半分程度の実績、評価Ｄ：ほぼ実績なし

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度 補助金 活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等		次年度 補助金 活用有無
		R03	R04	R05	R06	R07	実績値	自己評価			
地域イベントによる地域経済活性化	—	0回	1回	1回	1回	1回	1回	A	実施内容 （補助金活用含む）	とうま蟠龍まつりの開催	—
									もたらされた効果や課題	30回記念として規模を拡大して実施したが、当日の雨により人手は少なかったものの、地域の交流人口に一定の効果はありました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	感染予防対策を弱める等で実施できるため、例年通りの開催に期待が持たれます。	
経済懇談会の開催	—	0回	1回	1回	1回	1回	1回	A	実施内容 （補助金活用含む）	1月に当麻経済懇談会を開催し、域内経済循環サイクルのＤＸ化へ向けて懇談することができました。	—
									もたらされた効果や課題	令和６年度に導入となる、当麻町商工会電子地域通貨事業について、共通認識を持つことが出来ました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	当麻町、当麻町商工会、当麻町観光協会、当麻農業協同組合、当麻町森林組合等の各経済団体が参加する懇談会を引き続き開催し、地域の情報を共有して行きます。	
地域資源を活用した特産品開発	—	0回	1回	1回	1回	1回	1回	A	実施内容 （補助金活用含む）	特産品の販売として、９月に旭川駅内で行われた「駅マルシェ2023」に出展しました。	—
									もたらされた効果や課題	当麻町の特産品を地域外へ発信でき、販路開拓へと繋がりました。一方、特産品開発までには至らなかったことが課題となっています。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	当商工会の内部組織「総務委員会」と協議しながら、特産品開発の支援へ向けて対応して参ります。	
当麻町の情報発信強化	—	1回	1回	1回	1回	1回	3回	A	実施内容 （補助金活用含む）	ひるとうま・よるとうまは1社の動画撮影、フリーペーパーへの当麻町特集は15社の掲載、YouTubeチャンネルは5社の情報発信を行いました。	—
									もたらされた効果や課題	各事業所が特性を持った情報発信を行ったことにより、新規顧客の獲得や販路開拓に繋がっております。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	パンフレットの更新（ひるとうま・よるとうま）制作を含めた、今後も情報発信を強化して参ります。	

Ⅲ．経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

認定計画の事業内容 ※認定計画の事業内容を全て記載すること	本年度 補助金 活用	目標数値（過年度は実績値）					本年度実績		実施内容ともたらされた効果や今後の対応等	次年度 補助金 活用有無	
		R03	R04	R05	R06	R07	実績値	自己評価			
1. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること											
金融機関との連携及び 情報交換	—	1回	2回	2回	2回	2回	2回	A	実施内容 （補助金活用含む）	日本政策金融公庫主催のマル経協議会において、円滑で効果的な金融施策についての協議を実施した。また旭川信金と協議し、旭川駅で開催された「駅マルシェ2023」の出展に至りました。	—
									もたらされた 効果や課題	融資の利用目的に合わせた融資制度を紹介・斡旋することにより、事業者の資金繰りの安定に繋げることが出来ました。また「駅マルシェ2023」においては販路開拓に繋げることが出来ました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	3金融機関（日本政策金融公庫、北洋銀行、旭川信用金庫）と連携し、情報交換を行って参ります。	
近隣商工会との連携及 び情報交換	—	5回	8回	8回	8回	8回	4回	C	実施内容 （補助金活用含む）	石北四町市場協議会において経営支援会議を開催し、支援ノウハウなどについて情報交換を行いました。	—
									もたらされた 効果や課題	支援事例を共有することで、地区内の事業者への支援力の向上が図られました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	エネルギー高騰対策が必要であるが、定期的に経営支援会議を開催し、実際に支援した経営支援事例を基に職員間で支援ノウハウの共有を図り、今後の事業者支援に役立たせます。	
専門家との連携及び情 報交換	—	3回	3回	3回	3回	3回	12回	A	実施内容 （補助金活用含む）	セミナーや個別相談会、事業者支援において専門家と連携して、課題解決を図りました。	—
									もたらされた 効果や課題	小規模事業者への支援ノウハウや情報を共有することができました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	専門家が培った支援ノウハウは実効性があり、複雑で高度な経営課題に対して端的に課題解決が行えることから職員も同行し、その支援ノウハウを習得し、職員間でも共有する。	
2. 経営指導員等の資質向上等に関すること											
研修会等への派遣	—	経2 補2 記2	経2 補2 記2	経2 補2 記2	経2 補2 記2	経2 補2 記2	経4 補2 記2	A	実施内容 （補助金活用含む）	北海道商工会連合会や中小企業大学校が開催する各職種向け研修会に参加し支援スキルを研鑽しました。	—
									もたらされた 効果や課題	職員の支援ノウハウの向上が図られました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	各々の資質向上及び支援力向上に向けて、事業者支援に必要な研修会に積極的に参加します。	
職員会議の実施	—	50回	50回	50回	50回	50回	50回	A	実施内容 （補助金活用含む）	毎週1回職員による会議を実施しました。	—
									もたらされた 効果や課題	巡回訪問や窓口相談等の情報共有が取れたことにより円滑な支援体制を図ることが出来ました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	カルテなどを整理し、職員間で情報が共有できる体制を確立します。	
3. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること											
経営発達支援計画に係 る会議の開催	—	1回	1回	1回	1回	1回	1回	A	実施内容 （補助金活用含む）	外部有識者を加えた総務委員会の中で、令和4年度実施事業の説明と報告を行い、委員から意見をいただきました。	—
									もたらされた 効果や課題	委員から意見や助言をいただくことで、今後の経営発達支援計画の実施に役立ちました。	
									今後の対応等 （補助金活用含む）	年1回開催し、委員による経営発達支援事業の評価及び検証、目標達成に向けた計画の見直しなどPDCAが機能するよう意見を集約します。	